

脱炭素実現
の重要な
キーワードは
利益率

会計の見直しが脱炭素に繋がる?! 今までにないアプローチ

管理会計を武器に、コストカットでCO₂もゼロにする!

2025年11月~
希望のテーマを選んで受講

脱炭素経営塾

図解入門
ビジネス

Shuwasystem Business Guide Book How-nual

最新

脱炭素経営の 基本と仕組みが よ〜くわかる**本**

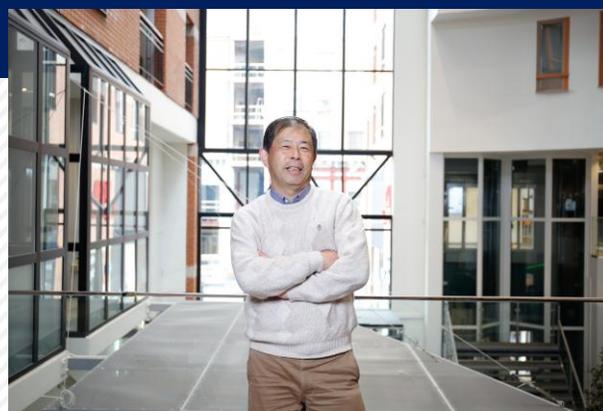
CO₂の削減と経済の持続を両立する!

2050年CO₂排出ゼロを 達成するための実践手法

- 様々な分野で加速する脱炭素の実態
- 自社のエネルギー使用量を把握する
- 2050年までの「脱炭素ロードマップ」
- グリーン電力、再エネ自家発電の導入
- 補助金・税制・クレジットなどの知識
- 脱炭素の成果開示、外部監査の種類

吉川 武文 著

秀和システム



講師

吉川 武文氏

技術者→公認会計士→北欧外資系工場長と異色のキャリア

技術者なのに会計士、気象予報士なのに北欧外資の工場長、エネルギー管理士なのに経営企画、DXで生産性世界一を達成??? 日本でたった1人、経営~技術~会計を見渡してきた講師が目指してきた夢は、実は脱炭素経営の実現でした。国連の排出権や、東京都のトップレベル事業所などにも関わりながら見出した脱炭素のカギは、なんと「管理会計」。なぜならそれは、正しい目標を立て、日々の活動を検証し、前に進むための根本ツールだから。「正しい管理会計」あればこそ、日本は30年の停滞を脱し、物価高騰と戦って、脱炭素も実現できるというのが講師の信念です。

こんな疑問がある方、お待ちしております

温暖化は陰謀? 世界どうなる? 日本何ができる?
物価高騰で余裕がない! 省エネのネタが尽きた!
従業員の足並みが揃わない 何をすべきかわからない

この講座で学べること [詳細は裏面へ](#)

- 「脱炭素経営の基本と仕組みがよ〜くわかる本」のエッセンス
- 物価やCO₂と戦うための「戦えるP/L」
- 正しい生産性管理とイノベーション
- 正しい設備投資とロードマップ
- 自社に持ち帰って実践する行動計画のヒント

共催



OSUMI

株式会社オオスミ

MITSUBA

株式会社ミツバ環境ソリューション

プログラム(予定)

学びたい内容に応じて、ご希望のプログラムを選んで受講できます

脱炭素経営塾が初めての方におススメ 2025年11月17日 13:30-16:30	会社を変革し脱炭素を必達、 会計士が教える 2050ロードマップ講座 <ul style="list-style-type: none">● サステナビリティへの道＝本音で語り納得する● 厳しいからこそ「リスク評価」と「損益予想」● 「リスクがある＝備える」最悪は評価しないこと● 2050に向かって会社を変える「3つのイベント」
2025年12月5日 13:30-16:30	21世紀を生き抜く知恵、会計士が教える 会計基礎講座 <ul style="list-style-type: none">● 難しさの原因は、専門用語で誤魔化していたこと● 暗記とコピペの会計を「生きる物語」に変える● 「良くする会計」と「良く見せる会計」の違い
2026年1月30日 13:30-16:30	物価高騰を生き抜く、元技術者の会計士が教える コストダウンと生産性向上講座 <ul style="list-style-type: none">● CO2削減とコストダウンは「同じPDCA」だった● 会計力の不足こそ、日本30年の停滞の原因だった● 新しい会計で、膨大な「手付かず」に気付こう
2026年2月27日 13:30-16:30	省エネ投資企画書を通す！会計士が教える 設備投資講座 <ul style="list-style-type: none">● 回収期間法・NPV法の弱点、知っていましたか？● 実行リスクを計画に織り込めるのは、IRR法だけ● 後でコストダウンするなら、最初に正しい設備投資

内容は変更になる場合もあります

定員

12名/回

料金

各回 1名 **1**万円(税込)

会場

オオスミ東京支店
セミナールーム

東京都千代田区神田猿楽町2-1-14
JR御茶ノ水駅から徒歩約8分
東京メトロ神保町駅から徒歩約6分

申込み

<https://www.o-smi.co.jp/seminar>



「脱炭素経営の基本と仕組みがよ～くわかる本」の概要

1. なぜ、脱炭素経営を目指さなければならないのか？
2. 着地点をイメージ！あなたの会社は何をすればよいのか？
 - 事業の付加価値の見える化
 - 事業のコスト構造の見える化
 - 正しい設備投資の実施
 - 勝てない事業の発展的な整理
3. 脱炭素経営への道—2050年までのロードマップを作る
4. 補助金・税制・クレジットを味方にする
5. 新しい会計が必要！実践に必要なツールを準備する
6. 事業を存続させる！高騰するエネルギー費との戦い
 - 変動費と固定費をしっかりと分離する
 - 費用の異常値をどうやって発見するか？
 - 戦えるP/Lを作る
 - 変動費に異常があったらやるべきこと
 - 固定費と間接費を正しく使い分ける
 - コストダウンの設計図を作る、PDCAは毎日回す
 - 在庫を正しく持つことも大切



←この本のエッセンスを
講座を通して学べます

7. 経営革新の成功へ！生産性向上とイノベーション
 - 生産性を向上することが、経済と環境を両立するカギ
 - まず付加価値が見える化しなければならない
 - 本当に強い会社を作る
 - 意思決定のあり方を見直す
8. CO2を削減する！義務達成と地球環境への貢献
 - マテリアルフローコスト会計への期待と運用上の注意
9. 従来の環境会計について知っておこう
 - 環境会計ガイドラインと環境報告ガイドラインの概要
 - 環境会計3つの構成要素
10. ESG投資に繋げる！脱炭素の成果を開示でアピール
 - どんな外部監査を受けるか？
 - 財務会計の再生と、経営の再生

お問い合わせは、株式会社オオスミ 脱炭素経営塾 事務局(担当:平野)まで

株式会社オオスミ <https://www.o-smi.co.jp>

本社 営業グループ TEL 045-924-1060
東京支店 営業グループ TEL 03-3219-5021

